

|| 笠間ブランディングアドバイザーに3回目の就任

笠間市産品のブランド化や販路拡大などを支援するブランディングアドバイザーとして活動している藤原 浩さんへ、委嘱状を交付しました。藤原さんはフードアナリストとしてメディアでも活躍されています。

藤原さんの働きにより、東京の有名レストランに笠間の食材を紹介したり、ブランド化への講演等を通して生産者の意識啓発を図ったりと笠間産品のブランド化を推進しています。

藤原さんは、3年目を迎えるにあたり「笠間の課題は見えてきているので、将来的になるべき姿を計画的に進めて、ブランド化に向けた環境整備をすることが必要。」と話されていました。

今後とも笠間市発展のためよろしくお願いします。



左から山口市長、藤原さん

スポーツファイル

○笠間市長旗争奪リトルリーグチビッコ大会

5月7日(土)、8日(日)の2日間にわたり、第26回笠間市長旗争奪リトルリーグチビッコ大会が、柿橋グラウンドを始め畜産グラウンドおよび友部高等学校グラウンドで開催されました。

この大会には、小学校4年生以下の子どもたちが編成されたチームが茨城県と千葉県から12チーム参加しました。各試合とも、選手それぞれが日ごろの努力の成果を思う存分に発揮し、熱戦を繰り広げ、思い出に残る試合展開となりました。

結果は次の通りです。

- 優勝 東茨城リトルリーグ
- 準優勝 船橋リトルリーグ (千葉県)
- 第三位 牛久リトルリーグ
- 敢闘賞 千葉市リトルリーグ (千葉県)



選手宣誓

○第2回笠間市長杯スナッグゴルフ大会

第2回笠間市長杯スナッグゴルフ大会が、5月15日(日)に六戸ヒルズカントリークラブで開催され、市内小学校11校63名が参加しました。

この大会は、スナッグゴルフ対抗戦JGT Oカップ全国大会茨城A地区予選会の前哨戦として行われ、熱戦を繰り広げました。各小学校の成績は次のとおりです。



選手の皆さん

※ストロークは各校上位3名のスコアの合計。同ストロークの場合は、最もスコアの少ない選手の学校が上位となります。

順位	ストローク	学校名
1	78	友部小学校
2	81	岩間第三小学校
3	85	北川根小学校
4	91	稲田小学校
5	96	岩間第一小学校
6	96	宍戸小学校
7	97	岩間第二小学校
8	100	笠間小学校
9	101	南小学校
10	103	大原小学校
11	115	友部第二小学校

笠間市鳥獣被害対策実施隊員へ感謝状を贈呈

市では、鳥獣被害対策実施隊員として有害鳥獣捕獲に通算20年以上従事し、農作物などの被害防止に尽力され、他の模範となる活動に対し、隊員の矢作 孝一さんと木内 秀俊さんに感謝状を贈呈しました。

鳥獣被害が全国的に深刻になる中、実施隊の任務は重要度を増しており、平成27年度は、イノシシ82頭、カラス210羽、ハクビシン10頭を捕獲しました。

お二人からは「捕獲時には危険が伴うため、特に神経を使い慎重に行っている。」との話がありました。

隊員の皆さん、これからも市の農作物の被害減少にご協力をお願いします。



左から木内さん、山口市長、矢作さん

J A常陸農業協同組合が学習補助教材を市に寄贈

J A常陸農業協同組合より、市内の全小学校5年生へ学習補助教材「農業とわたしたちの暮らし」が寄贈され、代表理事副組合長の小磯節子さんから今泉教育長に目録が手渡されました。

これは、自分の地域から全国へと学習の視野を広げる時期である5年生を対象に、農業に深く親しんでほしいという思いから実施されているものです。

小磯副組合長は、「市の主産業である農業にもっと興味を持ってほしい。好奇心豊かな子どもたちの学びの助けになればと思います。」と話されていました。



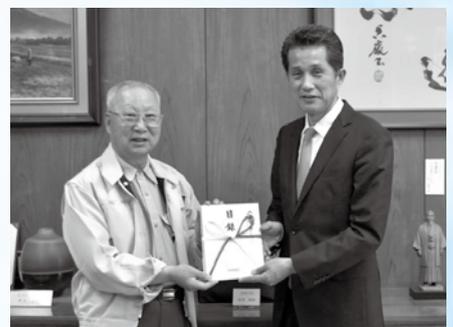
左から今泉教育長、小磯さん

母子家庭の働きやすい環境づくりに向けて寄付金をいただきました

有限会社三共金属工業所の鈴木 三郎社長から、市に寄付金をいただきました。

三共金属工業所は、社員や取引先との信頼関係を大事にしながら着実に成長を続けている企業で、押辺地区で金属プレス加工や金属製品製造を行っています。社会貢献への想いが強く、社長の鈴木さんは、「今回の寄付金は、母子家庭の支援など福祉の面で寄付金を役立ててほしい」と話されていました。

寄付金は大切に福祉に使わせていただきます。



左から鈴木社長、山口市長